

欧州委員会、「イノベーション・ユニオン・スコアボード2013」を公表

2013年3月27日
JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州委員会は、3月26日、欧州諸国のイノベーションの実績を比較した「イノベーション・ユニオン・スコアボード2013」を公表した。欧州諸国の“イノベーションの成績表”とも言えるものであり、イノベーションの実施に関するランク付けを行ったもの。

各国のスコアは、イノベーション実現のための要因、企業活動、イノベーションによる成果の3つのカテゴリーに分類される25の指標を基に算出されている。調査対象は、27のEU加盟国のほか、スイス、アイスランド、ノルウェー、セルビア、クロアチア、マケドニア旧ユーゴスラビア、トルコの非EU加盟国の欧州諸国と、競争相手として韓国、米国、日本、カナダ、オーストラリア、中国、ロシア、インド、ブラジル、南アフリカである。

EU加盟国の中では、1位：スウェーデン、2位：ドイツ、3位：デンマーク、4位：フィンランドの順となっており、北欧諸国が上位にランクインしているものの、ドイツは昨年より1つ順位を上げた。欧州諸国のスコアは、以下のとおり4のグループに分類される（スコアの高い順、また、括弧内は非EU加盟国）。

1. EU平均の20%以上

（スイス）、スウェーデン、ドイツ、デンマーク、フィンランド

2. EU平均の-10～20%

オランダ、ルクセンブルク、ベルギー、英国、（アイスランド）、オーストリア、アイ
ルランド、フランス、スロベニア、キプロス、エストニア

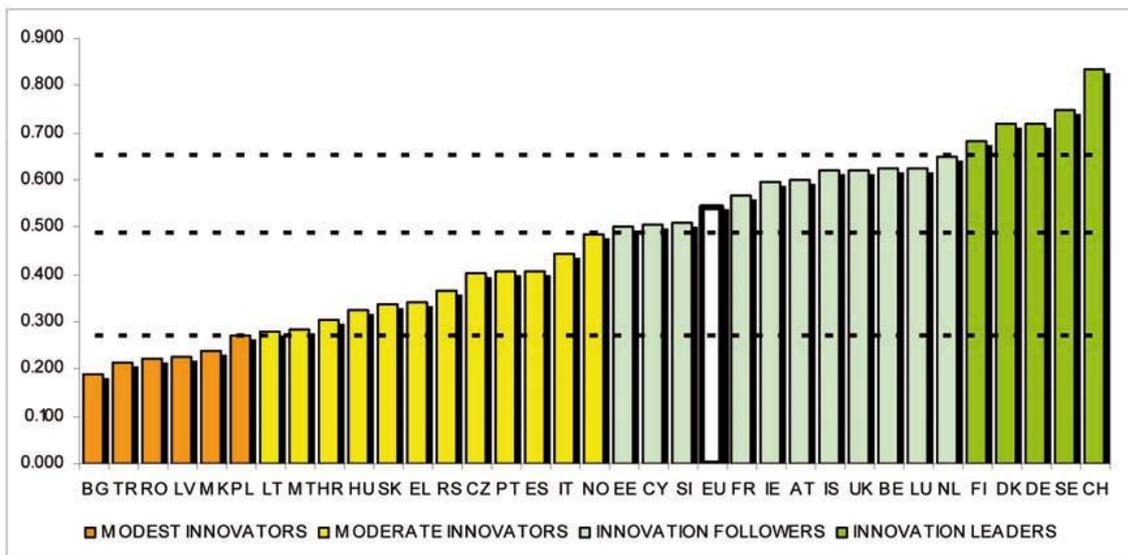
3. EU平均の-50～-10%

（ノルウェー）、イタリア、スペイン、ポルトガル、チェコ、（セルビア）、ギリシャ、
スロバキア、ハンガリー、（クロアチア）、マルタ、リトアニア

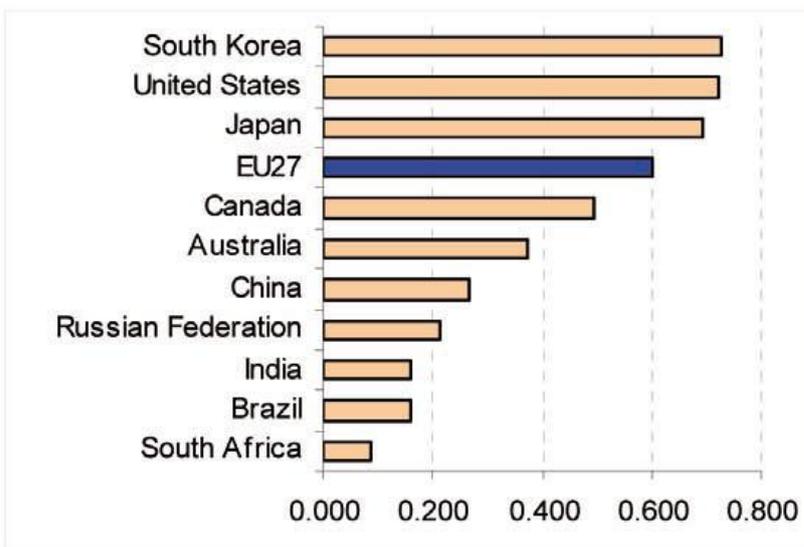
4. EU平均の-50%以下

ポーランド、（マケドニア旧ユーゴスラビア）、ラトビア、ルーマニア、トルコ、ブル
ガリア

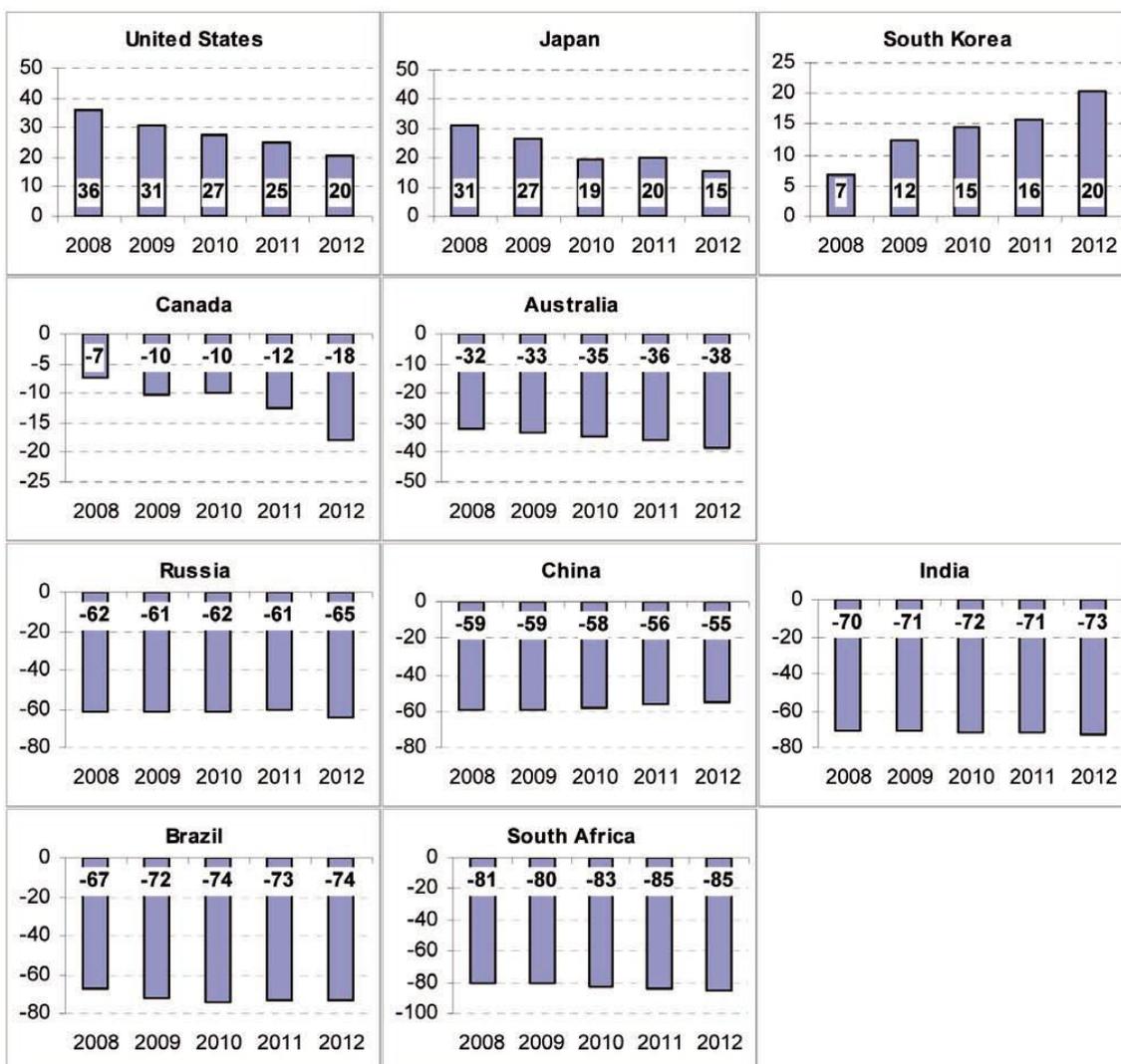
次のグラフは、上記の欧州諸国について、最低0～最高1の範囲で数値化したイノベーションの総合指数をまとめたものである。



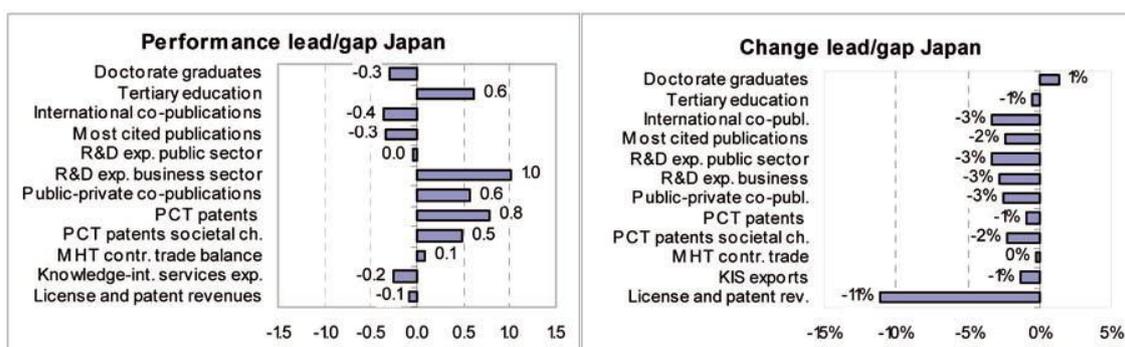
また、次のグラフは、EU加盟国の平均と欧州以外の競争相手国のスコアを示したものであるが、韓国、米国、日本がEUを引き離している。



さらに、次のグラフは、欧州以外の競争相手国のスコアのEUのスコアに対する割合(%)の過去5年間の推移を示したものであるが、米国・日本とEUとの差は縮まっているのに対して、韓国は大幅な増加を記録している。一方、中国、ロシア、インド、ブラジル、南アフリカのBRICsに対しては、EUが大きなリードを維持しており差は縮まっていない。



EU と日本の指標毎の比較は以下の通りであり、日本は、特に GDP に対する産業界の研究開発費と PCT 出願件数の割合の指標において EU をリードしているが、その差は縮まっている。



— 欧州委員会のプレスリリースは、以下参照 —

[Scoreboard shows EU more innovative, but gap between countries widening](#)

— 報告書の本文は、以下参照 —

[Innovation Union Scoreboard 2013 \(PDF\)](#)

— イノベーション・ユニオン・スコアボードについては、以下参照 —

[Industrial innovation: Innovation Union Scoreboard](#)

— 「イノベーション・ユニオン・スコアボード2011」に関する欧州知的財産ニュースは、以下参照 —

[欧州委員会、「イノベーション・ユニオン・スコアボード2011」を公表（2012年2月8日）（PDF）](#)

(以上)